



みかん



うめ

🍷 食品加工

自然豊かな環境で育まれた
和歌山のおいしい「食」を
新たな姿に生まれ変わらせています。

みかん・梅・柿・山椒
生産量全国一位



温暖でありながら寒暖差を生む深い山々、黒潮と瀬戸内海の恵みを受けた豊かな海、四季折々、地域ごとに異なる表情を見せる和歌山県は、まさしく「食の宝庫」。生産量日本一を誇る「みかん」「梅」「柿」「山椒」はもちろん、多彩な「海の幸」「山の幸」を使って、作り手たちが心を込めて生み出した、和歌山県産のおいしい「食」を、全国に向けて発信していきます。



🧶 パイル

高野口を中心とした日本で唯一の
総合パイルファブリック産地は
世界的にも注目の地。



高級ブランドにも
認められたファー

旧高野口町を中心に橋本市、かつらぎ町、九度山町にまたがって形成されています。特殊な織機を有する企業、染色工場や加工場など関連企業も多く集積しているため、様々なニーズに対応できるのが強みです。また、リアルファーのかわりとして上質なエコファーの需要が高まる中、ジャパンエコファーの商標を取得し、リアルファーにはできない加工を施した製品開発にも取り組むなど、優れた企画開発力も注目されています。



🧶 ニット

1909年に5台の丸編機から
スタートし、今では世界有数の
ニット産業の集積地に。

丸編みニット生地
生産量全国一位



近年は受注生産型産地から、オーダーメイドやオリジナル企画生地の提案型産地へのシフトを図っています。和歌山のニット生地はパーカーやスウェット、靴下など幅広い製品に使用されており海外の高級ブランドにも採用されるなど、技術の継承だけでなく、世界に向けたニットの創造につとめています。



🧹 家庭用品

圧倒的な全国シェア！
伝統工芸をヒントにして
斬新なアイデア商品を展開。

タワシ・ホウキの原料となる棕櫚(しゅろ)の産地であった海南市・野上谷地域を中心に発展してきた水廻り用品などの家庭用品産業。現在はホームセンター、生活雑貨店や100円ショップ等を通じて、一般家庭への流通はもちろん、新素材の開発によって近年

は医療業界や海外流通も増加しています。また循環型社会への取り組みとして、出発点である棕櫚を持つ「優れた耐久性」「水を汚さない」「効果的に汚れを落とす」「100%自然へと還る」といった特性に再着目。原点回帰によって新たな可能性を見出し、安心安全をモットーに人にも地球にも優しい製品を開発しています。

